

福井県衛生環境研究センター活動報告 概要

発表演題名	福井市における 2019 年秋季の PM _{2.5} 成分の周辺環境による特徴について
学会名	第 61 回 大気環境学会年会
発表者名	岡 恭子 (環境部)
開催場所	誌上開催
開催日時	令和 2 年 9 月 1 4 日 (月) ~ 1 0 月 4 日 (日) (講演要旨集 PDF ファイルのダウンロード可能期間)
発表内容	<p>2019 年秋季に、福井市の市街地 (福井局) と郊外 (センター) の 2 地点で PM_{2.5} の成分分析を行い、2 地点の結果を比較した。</p> <p>64 日間の調査期間中、福井局の方が、センターよりも PM_{2.5} 質量濃度が高い傾向にあった。期間平均濃度は、福井局が 8.0 μg/m³、センターが 6.9 μg/m³ で、およそ 7 割の日で福井局の方がセンターよりも質量濃度が高く、分析したほとんどの成分で、福井局の方がセンターよりも濃度が高い日が多かった。2 地点の成分濃度の相関係数を求めると、分析したほとんどの成分で相関がみられた。</p>